

13/01/2020 Mon

日曜日である昨日の休みをはさみ、いよいよ今日から語学学校の授業が始まります。日曜日の昨日も1日中とても寒かったので、みんなたいして外出はしていませんでしょう。きっと元気に登校してくれるだろうと期待していましたが、朝からまさかの大雨、そして引き続き真夏とは思えないほどの寒さです。これは初日から遅刻者続出かと心配していましたが、生徒たちが最初の2週間学ぶ語学学校のThe Campbell Institute (キャンベル) は、ウェリントン駅の建物内にありますので、電車で通学する生徒は改札を出ればそのまま到着しますし、バスターミナルが駅に直結しているので、バス通学の生徒も、バスを降りれば濡れずに学校にたどり着くことができます。

集合時刻の1時間前には登校してくる生徒もあり、寝坊した1組を除いて全員無事にたどり着きました。ホストマザーが「私が寝坊したの」と生徒をかばってくれていましたが、「起こされなくても自分で起きることができる」は出発前の約束ですよ、自分のことは自分で責任を負うというのはこういうことの積み重ねでもあります。

01 無事に初登校できました



02 ここはくつろいだり、昼食をとる共用スペースです



03 オリエンテーション開始



本日はまずキャンベルのオリエンテーションから始まりました。プログラム全体を統括する責任者の Cristianさんが、パワーポイントとStudent Handbookを使いながら、キャンベルのルールや、緊急時や困った際の対処法などについて、丁寧に説明してくださいました。途中、校舎内見学と合わせて、校舎が入っている駅舎の見学と説明も実施してくれました。「みんなハリーポッター知ってる？見せてあげるわよ」と言って案内してくれたウェリントン駅にはなんとPlatform 9 3/4 があります！とはいえ、特に興味がない生徒たちは、なんだかよくわからない感じでしたね。

小一時間のガイダンスを終え、11時から早速レッスン開始です。34人を2つのグループに分け、今日から2週間の留学準備授業です。入学以来、イングリッシュキャンプやエンパワーメントプログラムを通して、日本でもたくさん準備をしてきましたが、この2週間が本番前の最後の仕上げになります。2週間後には、今周りにいる東京成徳の仲間たちもそれぞれの場所に散らばっていきます。ここで、みんなと日本語でワイワイやるのを満喫するのか、ここからもう現地校に向けて英語での生活にシフトするのか、そんなちょっとした心がけの違いも、留學生活の成果を左右していくものです。そしてそれは生徒自身以外誰もコントロールすることはできません。ひとのせいにはしない覚悟をもって臨んでくださいね。

04 駅構内の見学



ファンにはたまらないようです



05 初ランチ

ハムサンド、果物、スナック、ジュースというのが一般的です



キャンベルでの授業は、午前中は英語のレッスン、午後は校舎外でのアクティビティとなります。初日の今日は国立博物館であるTe Papa Museumを訪れました。NZの歴史、地理、文化など多くのことが展示されており、見応えのある博物館です。ボランティアの案内員が、キャンベルのクラスごとに1人ずつついて解説しながら進んでいきました。私はroom 14のグループに同行したのですが、案内員さん（人のよさそうなおじいちゃんでした）が、ちょっと難しい内容になると、一通り説明してから「ほら、お前日本語で説明してやれ」ってこっちに振ってくるので、私も真剣に耳を傾けました。特にマオリの歴史や文化についてのことは、私も初めて耳にすることも多く、今日一番多くを学んだのは、ひょっとすると私だったかもしれません。家族・土地・先祖とのつながりを大切に考えるマオリ文化は、日本人には理解しやすく、親しみが持ちやすいということを改めて感じ、国全体がこの文化を尊重し敬意を払っていることが、この小さな島国に豊かな国際性をもたらしているのだらうなと感じました。

06 バスで博物館へGo!



限られた数時間で全てを見るのは無理ですし、解説員の方々も、生徒たちが理解しやすい箇所を選んで説明してくださっていました。もっと見たいと感じたら、ぜひまた来るといいですね。ウェリントンは街自体がそれほど大きくなく、鉄道とバスがウェリントン駅に集中して発着していますから、現地校が始まってからでも来やすいという利点があります。ここで過ごす時間が長くなればなるほど、このことを知りたいという気持ちも湧いてくると思います。

とりあえず今日も寒い1日でした。天気予報によれば、明日は晴れるとのこと。夏の日差しを楽しみにしていきましょう！

07 ゆっくり丁寧に説明してくれました



08 room15 グループ写真



09 入口のオブジェで遊ぶ



10 結構疲れたね

